

広域的な防災体制の構築



宮城県



宮城県では、東日本大震災の経験を踏まえ、大規模な災害が起きた際に、医療チームや消防・警察などが活動するための拠点となり、支援物資を集めて届けるための基地となる「広域防災拠点」の整備を行っています。

災害時には迅速な復旧が可能となり、企業の事業継続やサプライチェーンの確保にも大きく貢献することが期待されます。

寄附金の 使途

防災センター等の整備費用に充てる予定です。

【事業担当課メッセージ】

平常時は自然豊かな憩いの場や運動公園として、多くの県民に親しまれる場となり、さらには、防災知識を学ぶ場としても活用していきます。

県全体の防災力を高め、地域と企業様の安心を守る大切な取組です。ぜひ、企業の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご寄附を検討
している企業
の皆さまへ

県の企業版ふるさと納税HPにて企業様の御紹介をさせていただきます。また、希望する場合は感謝状を贈呈いたしますのでご相談下さい。

